

令和2年度 地域の加工食品の国際競争力強化支援事業補助金公募のご案内

【趣旨】

TPP、日EU・EPA等及び日米貿易協定を通じ、輸出先国の関税撤廃等の成果を最大限活用することが求められている中、強い農林水産業の構築を推進するため、輸出拡大が具体的に見込まれる国・地域に対して、高品質な我が国加工食品の一層の輸出拡大を支援します。

【補助金予算額】 1,036,900千円

【事業実施期間】 補助金交付通知決定後～令和4年3月14日(月)

【公募期間】 令和3年3月8日(月)～4月2日(金)17時迄

【補助率】 定額、1/2以内、3/10以内(条件は実施規程をご覧ください。)

補助金交付対象となる事業の内容

1. 加工食品の国際競争力強化のための開発・PR等

食品製造事業者等が行う輸出先国が求める食品・高付加価値食品・レシピの開発伝統的技術等を活用した加工食品のPR、実証試験等。

〈事業例〉



輸出先が求める高付加価値食品の開発・レシピ開発



輸出先が求める商品特性等を考慮した加工食品の試験販売



伝統技術等を活用した加工食品のPR



ECサイトへの売り込みや店舗との連携



輸出先の嗜好を考慮した商品のパッケージデザイン、包材の作成等

2. 食品製造業の生産性向上等に必要な新技術導入・機器整備

地域の中小食品製造事業者等が国際競争力強化や生産性向上に資する効率化省人化のための新技術導入・機器整備等。

〈事業例〉



ロボットアーム導入による自動化



製造工程のオンライン化による省人化



AI原料検査システム導入による生産性向上



容器詰め工程の自動化



狭小エリアにおける設備導入による生産性向上

【補助事業対象経費】

本事業を実施するための人件費(諸条件あり)、謝金、賃金、旅費(講師・専門家・関係者等の招へい・派遣を含む)、講師・専門家・関係者等の招へい者・派遣者の国内外における活動費、PRスタッフの研修・活動費、需用費、役務費、賃借料、包材・食品成分分析費、包装・包材デザイン費、食品・包装・包材試作費(原材料費含む)、評価費、広報に係る経費(システム開発費、広告費、ポスター、パンフレット、映像等)、会場装飾費・使用料、委託費、輸出手続に係る経費、機器導入経費・改良代等(購入・設置に係る経費、エンジニア経費等)及び試験販売等に係る経費(調査費、商品の改良費、プロモーション費、研修費、商品代、出展料等)等

【応募可能団体】

- ・農林漁業者の組織する団体
- ・商工業者の組織する団体
- ・法人格を有する民間事業者
- ・公益社団法人
- ・一般社団法人
- ・特定非営利活動法人
- ・事業協同組合
- ・事業協同組合連合会
- ・独立行政法人
- ・法人格を有しない団体のうち、農林水産省食料産業局長が特に認める団体のいずれか

補助金交付決定までのスケジュール

- Step 1.** 公募WEBサイトより、事業実施計画書等の所定フォーマットをダウンロード。
公募WEBサイトへ必要事項を記載し、所定の事業実施計画書と事業経費明細を添付の上申し込み。
- ↓
- Step 2.** 事業実施計画書、事業費明細、その他申し込みに必要な書類を、運営事務局へ2部郵送
公募締め切り 4月2日(金)17時郵送物必着 (詳細は、<https://reg.lapita.jp/public/seminar/view/366>)
- ↓
- Step 3.** 事業者選定委員会による選考(非公開)
外部有識者等により構成される選考委員により、補助事業者を採択します。
選考委員会では、事業者等から提出された事業実施計画が適切であるか等について審査を行います。
- ↓
- Step 4.** 事業者選定委員会による選考(非公開)
外部有識者等により構成される選考委員により、補助事業者を採択します。
- ↓
- Step 5.** 事業実施計画書の精査と補助金交付申請書類の作成と提出
- ↓
- Step 6.** 5月中旬(予定)補助金交付正式決定通知

お問い合わせについて

ご不明な点、ご質問等は、
公募サイトのお問い合わせフォームよりお気軽にお問い合わせください。

LAPITA 地域の加工食品

検索

Click!

公募サイト:<https://reg.lapita.jp/public/seminar/view/366>

運営事務局

令和2年度 地域の加工食品の国際競争力強化支援事業運営事務局 (株式会社JTB 新宿第2事業部内)

担当:渡邊・鈴木・大河内 TEL.03-6630-8182

本事業は、農林水産省の「地域の加工食品の国際競争力強化支援事業」の実施事業者として、株式会社JTBが運営しております。